

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業 提出書類(様式)

記入例

手 続		提 出 書 類	備 考	チェック欄	
募集・決定・契約締結	応募申請・若年求職者の募集	①応募申請書(様式第1号)		<input type="checkbox"/>	
		②事業計画書(様式第2号)		<input type="checkbox"/>	
		③役員一覧(様式第3号)	エクセルデータも提出すること	<input type="checkbox"/>	
		④履歴全部証明書の写し		<input type="checkbox"/>	
		⑤ハローワーク求人票の写し	ハローワーク等を通じて募集	<input type="checkbox"/>	
	県に承認申請	若年求職者の雇用決定	①新規雇用報告書(様式第4号)		<input type="checkbox"/>
			②個別研修計画書(様式第5号)	パンフレット等を添付すること	<input type="checkbox"/>
			③収支予算書(様式第6号)		<input type="checkbox"/>
			④特別徴収実施確認・開始誓約書(様式第7号)		<input type="checkbox"/>
			⑤県税納税証明書		<input type="checkbox"/>
			⑥直近の健康保険標準報酬決定通知書の写し		<input type="checkbox"/>
⑦雇用保険の概算・確定保険申告書又は領収書の写し				<input type="checkbox"/>	
⑧ハローワーク紹介状及び選考結果通知の写し				<input type="checkbox"/>	
⑨雇用契約書及び履歴書の写し				<input type="checkbox"/>	
⑩会計関係帳簿類及び労働関係帳簿(直近雇用者1名分の労働者名簿及び1か月分の出勤簿、賃金台帳)の写し				<input type="checkbox"/>	
協力事業所決定	業務委託契約締結	—	県の承認を得て締結	<input type="checkbox"/>	
契約締結後	業務委託中	研修生の育成	①活動報告書(様式第8号)	毎月提出すること OJTの写真も提出すること	<input type="checkbox"/>
			②人材育成報告書(様式第9号)		<input type="checkbox"/>
			③賃金台帳(様式第10号)		<input type="checkbox"/>
	研修終了後	実績報告書等の提出	①研修実績報告書(様式第12号) ②収支報告書(様式第13号) ③委託業務終了届(様式第14号) ④その他実績報告に必要な書類	必要な書類は、実施要領6(5)を参照	<input type="checkbox"/>
					<input type="checkbox"/>
					<input type="checkbox"/>
					<input type="checkbox"/>
	完了検査後	委託料決定	—	委託料確定額通知	<input type="checkbox"/>
請求書の提出		①委託料請求書(様式第15号)	委託料額確定後に提出	<input type="checkbox"/>	

関係書類等の整備(※)は、委託業務の終了した日の属する会計年度の終了後、5年間保存しておかなければならない。
(※)この業務に係る会計帳簿及び証拠書類を整備すること。

(例)

- 出納簿、出金伝票、領収書綴り
- 雇用保険被保険者資格取得届及び雇用保険被保険者資格喪失届の写し
- 健康保険・厚生年金保険被保険者資格取得届及び健康保険・厚生年金保険被保険者資格喪失届の写し
- 労働者名簿、出勤簿、勤務日報及び賃金台帳
- 新たに雇用した労働者と締結した雇用契約書

(様式第1号)

令和3年〇月〇日

一般社団法人宮崎県建設業協会
会長 藤元 建二 殿

住所 〇〇市〇〇町〇〇番地〇〇号
名称 株式会社宮崎建設
代表者職氏名 代表取締役 宮崎 太郎 印

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業 応募申請書

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業について、募集要領に基づき、次のとおり関係書類を添えて応募します。

1. 雇用する研修生

1

人

2. 関係書類

- ①事業計画書<様式第2号>
- ②役員一覧<様式第3号>(エクセルデータも提出すること)
- ③履歴全部証明書(商業登記簿)の写し(法人の場合)
- ④ハローワーク求人票の写し

(様式第2号)

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業 事業計画書

1. 事業所等の概要

事業所名	株式会社宮崎建設		建設業許可番号	00-000000					
担当者所属	総務部		担当者役職氏名	課長 ○○ ○○					
TEL	0000-00-0000		FAX	0000-00-0000					
メールアドレス	miyazaki@kensetsu.co.jp								
加入団体 (建設業関係)	宮崎県建設業協会、○○地区建設業協会、宮崎県○○○○協会								
社会保険の 加入状況	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険								
従業員数	全従業員数 (役員含む)	15	人	正規 従業員数 ※1(役員除く)	12	人	非正規 従業員数	0	人
従業員 (内訳)	役員数	3	人	うち技術系 従業員数	10	人	うち技術系 従業員数	0	人
				うち事務系 従業員数	2	人	うち事務系 従業員数	0	人
正規従業員 採用状況	年度	H30		R1		R2		R3	
	採用人数	1	人	2	人	1	人	1	人
	離職者数	0	人	1	人	0	人	0	人
直近事業年度の全体の 売上高及び完工高 (上位3つ) ※2				金額(千円)			割合		
	全体売上高			200,000			千円		
	土木一式	工事	100,000	千円		50%			
	建築一式	工事	50,000	千円		25%			
	舗装	工事	50,000	千円		25%			

◆従業員数、技術・労務者等数は、申請日現在とする。

※1 正規従業員数には、常勤・フルタイムで雇用期間の定めのない労働契約を締結している従業員（取締役等の役員を除く。）の数を記載してください。

※2 完工高は、当該事業年度の上位3業種を建設業法上の区分に従い記入してください。

2. 研修生の予定採用人数・職種・月額給与

研修生予定採用人数	1	人			
従事する業務	現場技術者見習い		月額給与 (各種手当含む)	200,000	円

(様式第3号)

役員一覧

商号・名称	番号	氏名(漢字 全角)	フリガナ(カナ半角)	生年月日			M/F (性別)	
				H/S/T	年	月		日
株式会社宮崎建設	1	宮崎 太郎	ミヤザキ タロウ	S	00	0	0	M
〃	2	宮崎 次郎	ミヤザキ ジロウ	S	00	0	0	M
〃	3	宮崎 花子	ミヤザキ ハナコ	S	00	0	0	F
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							

※ 電子データ(エクセルデータ)も提出すること

(様式第4号)

令和3年6月1日

一般社団法人宮崎県建設業協会
会長 藤元建二殿

住所 ○○市○○町○○番地○○号
名称 株式会社宮崎建設
代表者職氏名 代表取締役 宮崎 太郎 印

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業 新規雇用報告書

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業における研修生を、下記のとおり新規雇用しましたので報告します。

記

フリカ`ナ	ニチナン イチロウ			性別	男								
研修生氏名	日南 一郎												
生年月日	<input type="checkbox"/> 昭和	4	年	5	月	1	日	生まれ	(29	歳)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 平成												
最終学歴	○○高校 ○○科 卒業												
建設業の経験	<input type="checkbox"/> あり		<input checked="" type="checkbox"/> なし										
募集方法	<input checked="" type="checkbox"/> ハローワーク	<input type="checkbox"/> ホームページ	<input type="checkbox"/> その他 ()										
研修期間	令和 3	年	6	月	1	日	～	令和 3	年	10	月	31	日
			(5	か月間)								
従事する業務	現場技術者見習い												
人件費	月額給与 (基本給)	月給制				190,000	円						
		日給制		円 ×		日		円					
	通勤手当を除く 諸手当	現場	手当			5,000	円						
			手当				円						
			手当				円						
	通勤手当	月額制				5,000	円						
		日額制		円 ×		日		円					
	月額社会保険料 (事業主負担分)	健康保険料		9,338	円	29,007	円						
厚生年金保険料			17,385	円									
雇用保険料			1,600	円									
子ども・子育て拠出金			684	円									
月額合計							229,007	円					

(様式第5号)

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業 個別研修計画書

令和3年6月1日

1 育成方針等

協力事業所名	株式会社宮崎建設		
研修生氏名	日南 一郎		
研修期間	令和 3 年 6 月 1 日 ~ 令和 3 年 10 月 31 日		
育成方針と目標	将来的に主任技術者・現場代理人として育成していきたいと考えている。 そのため、土木施工に関する技術の習得を目的としたOJT及び〇〇技能に必要な〇〇等の資格習得を目的としたOFF-JTを行い人材育成していきたいと考えている。		
人材育成責任者職・氏名	土木部 部長 〇〇 〇〇	有する資格	一級土木施工管理技士
指導者職・氏名	土木部 課長 △△ △△	有する資格	一級土木施工管理技士

2 研修計画

(1) 職場実習(OJT)

実施月	日数	時間	現場名・実施場所	研修内容
6 月	21 日	168 H	本社事務所及び敷地内	工事現場での作業の内容、機械器具の基本操作、安全意識等の基本的訓練を行う。
7 月	24 日	192 H	〇〇地区〇〇道路〇〇工区	実際の現場において安全対策、作業手順の周知徹底等の〇〇実習を行う。
8 月	22 日	176 H	〇〇地区〇〇道路〇〇工区	〇〇技術の習得を目的として、〇〇作業時において〇〇手順等についての〇〇実習を行う。
9 月	19 日	152 H	〇〇地区〇〇道路〇〇工区	〇〇技術の習得を目的として、〇〇作業時における〇〇の取り扱い等について〇〇実習を行う。
10 月	21 日	168 H	〇〇地区〇〇道路〇〇工区	土木施工の技術習得を目的として、〇〇作業において〇〇等の〇〇実習を行う。
計	107 日	856 H		

※ 現場名・実施場所及び研修内容については、可能な限り具体的に記載すること。

(2) 集合実習(OFF-JT)

実施月	日数	時間	現場名・実施場所	研修日	研修内容・得られる資格	経費
6 月	2 日	13 H	宮崎県建設技術センター	4~5	小型車両系建設機械運転業務に必要な資格取得	13,230 円
9 月	3 日	21 H	宮崎労働基準協会	2~4	玉掛け業務に必要な資格取得	27,830 円
10 月	3 日	21 H	宮崎労働基準協会	28~30	小型移動式クレーン運転業務に必要な資格取得	35,145 円
月	日	H				円
月	日	H				円
計	8 日	55 H				76,205 円

※ 経費には、研修に要する受講料、テキスト代、旅費、消費税等を含めて記載すること。

(様式第6号)

収支予算書

収入		事業所名	株式会社宮崎建設
経費区分	金額(円)	備考(内訳)	
委託料	1,333,243		
合計	1,333,243		

支出

経費区分	金額(円)	備考(内訳)	
①新規雇用する若年求職者の人件費(小計)	1,120,035		
賃金(基本給)	950,000	190,000 円 × 5 月 × 1 人 =	950,000 円
社会保険料(事業主負担分)	145,035	29,007 円 × 5 月 × 1 人 =	145,035 円
通勤手当を除く諸手当	25,000	5,000 円 × 5 月 × 1 人 =	25,000 円
②上記①に係る消費税(①×0.1)	112,003	※消費税の免税事業者は計上不可	
③通勤手当	25,000	5,000 円 × 5 月 × 1 人 =	25,000 円
④新規雇用若年求職者人件費合計(①+②+③)	1,257,038		
⑤研修費		研修生に要する消費税込の研修費等を計上	
小型車両系建設機械運転の業務に係る特別教育	13,230	受講料12,100円+テキスト代1,130円=13,230円	
玉掛け技能講習	27,830	受講料(テキスト代込)27,830円	
小型移動式クレーン運転技能講習	35,145	受講料(テキスト代込)35,145円	
⑥合計	76,205		
⑦支出合計(④+⑥)	1,333,243	委託料合計	
	○人件費要件(50%以上)	④/⑦	94% ……⑧

一般社団法人宮崎県建設業協会
会長 藤元建二殿

住所 ○○市○○町○○番地○○号
名称 株式会社宮崎建設
代表者職氏名 代表取締役 宮崎 太郎 印

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業に係る候補事業所の応募に当たり、下記のとおり個人住民税の特別徴収の実施状況を申告します。

記

(該当箇所に○を入れてください。)

↓

○	1	当事業所は、 従業員等の個人住民税について特別徴収を実施しています。 特別徴収義務者指定番号: 0000000000 ※ 市町村確認印を受ける場合、上記番号を事前に記入しておいてください。	→6ヶ月以内の領収印のある 領収証書の写しを添付してください。(1ヶ月分まで可) 領収証書がない場合に、市町村に確認印を受けてください。
			市町村確認印
	2	当事業所は、 特別徴収義務の無い事業所です。	→ 確認印を受けてください。
			市町村確認印
	3	当事業所は、 年 月から、従業員等の個人住民税について、 特別徴収税額の決定通知を当社(者) あてに送付してください。	→ 確認印を受けてください。
			市町村確認印

(様式第8号)

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業 活動報告書

令和 3 年 6 月分	協力事業所名	株式会社宮崎建設
-------------	--------	----------

研修生氏名		日南 一郎	勤務日数	24	日
日	曜日	業務内容			
1	火	本社事務所において、業務内容の基本について説明を受けた。			
2	水	自社敷地内において、土木工事の安全教育について基本的な訓練を受けた。			
3	木	自社敷地内において、土木工事の安全教育について基本的な訓練を受けた。			
4	金	小型車両系建設機械運転の業務に係る特別教育			
5	土	小型車両系建設機械運転の業務に係る特別教育			
6	日	休み			
7	月	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、工事現場での安全教育について訓練を受ける。			
8	火	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、機械器具名および操作について基本的訓練を受ける。			
9	水	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、土木工事の〇〇技術の習得するため〇〇訓練を受ける。			
10	木	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、土木工事の〇〇技術の習得するため〇〇訓練を受ける。			
11	金	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、土木工事の〇〇技術の習得するため〇〇訓練を受ける。			
12	土	休み			
13	日	休み			
14	月	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、土木工事の〇〇技術の習得するため〇〇訓練を受ける。			
15	火	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、土木工事の〇〇技術の習得するため〇〇訓練を受ける。			
16	水	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、土木工事の〇〇技術の習得するため〇〇訓練を受ける。			
17	木	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、土木工事の〇〇技術の習得するため〇〇訓練を受ける。			
18	金	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、土木工事の〇〇技術の習得するため〇〇訓練を受ける。			
19	土	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、土木工事の〇〇技術の習得するため〇〇訓練を受ける。			
20	日	休み			
21	月	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、小型車両系建設機械運転操作及び安全対策について基本的訓練を受ける。			
22	火	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、小型車両系建設機械運転操作及び安全対策について基本的訓練を受ける。			
23	水	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、〇〇〇施行に関する測量訓練を受ける。			
24	木	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、〇〇〇施行に関する測量訓練を受ける。			
25	金	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、〇〇〇施行に関する写真管理の訓練を受ける。			
26	土	休み			
27	日	休み			
28	月	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、土木工事の〇〇技術の習得するため〇〇訓練を受ける。			
29	火	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、土木工事の〇〇技術の習得するため〇〇訓練を受ける。			
30	水	〇〇地区〇〇道路〇〇工事現場において、土木工事の〇〇技術の習得するため〇〇訓練を受ける。			

- ※1 委託料から人件費を支給する労働者について作成すること。
- ※2 毎月の報告の際に提出する。
- ※3 記入欄が足りない場合は枠を広げて記入してください。

(様式第9号)

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業 人材育成報告書

(令和 3 年 6 月分)

研修生氏名	日南 一郎
-------	-------

協力事業所	株式会社宮崎建設
-------	----------

今月の実施内容・成果等(実習や研修で得られた知識・技術・経験、取得した資格等の内容や感想を記載してください。)

区分	研修生記載		人材育成責任者・指導者コメント
	研修内容	得られた成果・感想	
職場実習 (OJT)	<ul style="list-style-type: none">安全対策、機械機器の作業手順及び操作方法。〇〇技術習得を目的とした〇〇実習。〇〇技術習得を目的とした〇〇実習。	<ul style="list-style-type: none">これから仕事に取り組んでいくうえで、業務に対する心構えから現場において安全に作業を行うことの大切さについて理解できた。実際の現場では作業の手順や進め方等について指導を受けた。現場作業では危険行動をしないよう安全に心がけたい。	<ul style="list-style-type: none">土木作業について、安全に関する基本的な教育を行い、安全に作業すること、業務になれることに重点をおいて指導した。社内において、上手くコミュニケーションもとれており職場の雰囲気にも慣れてきた。
集合研修 (OFF-JT)	<ul style="list-style-type: none">小型車両系建設機械運転の業務に係る特別教育	<ul style="list-style-type: none">建設機械に関する装置の構造及び取扱い方法、作業運転に必要な知識習得。実技において、操作の基礎からしっかり学ぶことができた。現場では、安全性を第一に考えて作業にあたるようになった。	<ul style="list-style-type: none">小型車両系建設機械運転特別教育を受けて、安全第一で操作できるよう練習を重ね現場で実践できるよう指導していく。建設業は、資格を必要とする業務となるため、これからも進んで資格取得を目指してほしい。

確認欄(自署)※押印してください

研修生	日南 一郎	押印	人材育成責任者	〇〇 〇〇	押印	指導者	△△ △△	押印
-----	-------	----	---------	-------	----	-----	-------	----

※1 本書は、一月ごとに作成し、毎月の報告の際に提出する。

※2 枠が足りない場合は、枠を広げ記入してください。

(様式第10号)

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業 賃金台帳

研修生氏名	日南 一郎
-------	-------

協力事業所	株式会社宮崎建設
-------	----------

月	賃金支給				社会保険料(個人負担分)				社会保険料(事業主負担分)				経費	合計	
	基本給	諸手当	通勤手当	賃金計①	健康保険	厚生年金 保険	雇用保険	保険料計	健康保険	厚生年金 保険	雇用保険	子ども 子育て 拠出金	保険料計②	研修費等③	①+②+③
6月	190,000	5,000	5,000	200,000	9,338	17,385	800	27,523	9,338	17,385	1,600	684	29,007	13,230	242,237
7月	190,000	5,000	5,000	200,000	9,338	17,385	800	27,523	9,338	17,385	1,600	684	29,007		229,007
8月	190,000	8,000	5,000	203,000	9,338	17,385	812	27,535	9,338	17,385	1,624	684	29,031		232,031
9月	190,000	10,000	5,000	205,000	9,338	17,385	820	27,543	9,338	17,385	1,640	684	29,047	27,830	261,877
10月	190,000	15,000	5,000	210,000	9,338	17,385	840	27,563	9,338	17,385	1,680	684	29,087	35,145	274,232
合計	950,000	43,000	25,000	1,018,000	46,690	86,925	4,072	137,687	46,690	86,925	8,144	3,420	145,179	76,205	1,239,384

締日	月末	日	給与支払日	翌月10	日
----	----	---	-------	------	---

※1 期間雇用の始期及び終期が月の途中の場合は、該当月の賃金支給はその月の日数による日割り計算とする。

※2 毎月の報告の際に提出する。

一般社団法人宮崎県建設業協会
会長 藤元建二殿

住所 〇〇市〇〇町〇〇番地〇〇号
名称 株式会社宮崎建設
代表者職氏名 代表取締役 宮崎 太郎 印

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業 離職報告書

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業における研修生が、下記のとおり離職しましたので報告します。

記

フリガナ	ニチナン イチロウ	性別	男
研修生氏名	日南 一郎		
生年月日	平成 4 年 5 月 1 日	生まれ (29 歳)
研修期間の時期	令和 3 年 6 月 1 日)	令和 3 年 8 月 31 日
離職の理由	今の仕事にも手ごたえを感じていましたが、建設業以外の分野に進み、新たな働きがいを見つけてみたいということで離職した。		

(様式第12号)

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業 研修実績報告書

令和3年〇月〇日

1 育成方針等

協力事業所名	株式会社宮崎建設		
研修生氏名	日南 一郎		
研修期間	令和 3 年 6 月 1 日 ~ 令和 3 年 10 月 31 日		
育成方針と目標	将来的に主任技術者・現場代理人として育成していきたいと考えている。 そのため、土木施工に関する技術の習得を目的としたOJT及び〇〇技能に必要な〇〇等の資格習得を目的としたOFF-JTを行い人材育成していきたいと考えている。		
人材育成責任者職・氏名	土木部部长 〇〇 〇〇	有する資格	一級土木施工管理技士
指導者職・氏名	土木部課長 △△ △△	有する資格	一級土木施工管理技士

2 研修計画

(1) 職場実習(OJT)

実施月	日数	時間	現場名・実施場所	研修内容
6 月	21 日	168 H	本社事務所及び敷地内	工事現場での作業の内容、機械器具の基本操作、安全意識等の基本的訓練を行う。
7 月	24 日	192 H	〇〇地区〇〇道路〇〇工区	実際の現場において安全対策、作業手順の周知徹底等の〇〇実習を行う。
8 月	22 日	176 H	〇〇地区〇〇道路〇〇工区	〇〇技術の習得を目的として、〇〇作業時について〇〇手順等について〇〇実習を行う。
9 月	19 日	152 H	〇〇地区〇〇道路〇〇工区	〇〇技術の習得を目的として、〇〇作業時における〇〇の取り扱い等について〇〇実習を行う。
10 月	21 日	168 H	〇〇地区〇〇道路〇〇工区	土木施工の技術習得を目的として、〇〇作業において〇〇等の〇〇実習を行う。
計	107 日	856 H		

※ 現場名・実施場所及び研修内容については、可能な限り具体的に記載すること。

(2) 集合実習(OFF-JT)

実施月	日数	時間	現場名・実施場所	研修日	研修内容・得られる資格	経費
6 月	2 日	13 H	宮崎県建設技術センター	4~5	小型車両系建設期間運転業務に必要な資格取得	13,230 円
9 月	3 日	21 H	宮崎労働基準協会	2~4	玉掛け業務に必要な資格取得	27,830 円
10 月	3 日	21 H	宮崎労働基準協会	28~30	小型移動式クレーン運転業務に必要な資格取得	35,145 円
月	日	H				円
計	8 日	55 H				76,205 円

※ 経費には、研修に要する受講料、テキスト代、旅費、消費税等を含めて記載すること。

収支報告書

収入		協力事業所名	株式会社宮崎建設	
経費区分	金額(円)	備考(内訳)		
委託料	1,353,201			
自己資金				
その他				
合計	1,353,201			

経費区分	金額(円)	備考(内訳)		
①新規雇用する若年求職者の人件費(小計)	1,138,179			
賃金(基本給)	950,000	190,000	円 × 5 月 × 1 人 =	950,000 円
社会保険料(事業主負担分)	145,179	29,007	円 × 2 月 × 1 人 =	58,014 円
		29,031	円 × 1 月 × 1 人 =	29,031 円
		29,047	円 × 1 月 × 1 人 =	29,047 円
		29,087	円 × 1 月 × 1 人 =	29,087 円
通勤手当を除く諸手当	43,000	5,000	円 × 2 月 × 1 人 =	10,000 円
		8,000	円 × 1 月 × 1 人 =	8,000 円
		10,000	円 × 1 月 × 1 人 =	10,000 円
		15,000	円 × 1 月 × 1 人 =	15,000 円
②上記①に係る消費税(①×0.1)	113,817	※消費税の免税事業者は計上不可		
③通勤手当	25,000	5,000	円 × 5 月 × 1 人 =	25,000 円
④新規雇用若年求職者人件費合計(①+②+③)	1,276,996			
⑤研修費(小計)		研修生に要する消費税込の研修費等を計上		
小型車両系建設機械運転の業務に係る特別教育	13,230	受講料12,100円+テキスト代1,130円=13,230円		
玉掛け技能講習	27,830	受講料(テキスト代込)27,830円		
小型移動式クレーン運転技能講習	35,145	受講料(テキスト代込)35,145円		
⑥合計	76,205			
⑦支出合計(④+⑥)	1,353,201	委託料合計		
		○人件費要件(50%以上)	④/⑦	94% . . . ⑧

※ 枠が足りない場合は、挿入してください。

一般社団法人宮崎県建設業協会
会長 藤元建二殿

住所 〇〇市〇〇町〇〇番地〇〇号
名称 株式会社宮崎建設
代表者職氏名 代表取締役 宮崎 太郎 ㊞

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業 委託業務終了届

令和3年6月1日に委託契約を締結した宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業委託業務を終了しましたので、下記のとおり届け出ます。

記

- 委託業務名 宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業
- 委託期間 令和3年6月1日 ~ 令和3年12月31日
- 雇用した研修生 1 人
うち正規雇用者 1 人
- 対象経費上限額 金 1,300,000 円
- 委託料限度額 (対象経費の1/2) 金 650,000 円
- 支出合計 金 1,353,201 円

一般社団法人宮崎県建設業協会
会長 藤元 建二 殿

住所 〇〇市〇〇町〇〇番地〇〇号
名称 株式会社宮崎建設
代表者職氏名 代表取締役 宮崎 太郎 印

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業 委託料請求書

宮崎県建設産業若年入職者確保・定着支援事業について、下記のとおり委託料を請求します。

請求額 金 650,000 円

(振込先)

金融機関	〇〇	<input checked="" type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信用金庫 <input type="checkbox"/> 農業協同組合	〇〇	<input type="checkbox"/> 本店 <input checked="" type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 出張所
預金の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 普通預金	<input type="checkbox"/> 当座預金	<input type="checkbox"/> その他	
口座番号	1234567			
フリガナ	カフシキカイシヤミヤサギケンセツ ダイヒョウトリシマリヤクミヤサギタロウ			
口座名義	株式会社宮崎建設 代表取締役 宮崎太郎			

※ 請求書は、協会からの委託料確定通知書が届いてから提出すること。